

下北の黒松林の

砂丘に発生するマツタケ

青森県きのこ会 笹 孝

マツタケというと、大半はアカマツに出るものを指すのが一般的なようだ。私は10年以上もマツタケは採取できなかった。もちろん、長年にわたり松林を探したのだが、見つけることができなかった。なんせ松茸に縁の薄い北国では、松茸を採ったという人が極めて少なかったのである。

しかし、青森県きのこ会に入るとすぐに情報が入ってきた。「松茸は南西斜面に生え、舞茸はその反対に北東斜面に生える」ということを聞いたのだった。また、バカマツタケが青森の広葉樹林にあることも聞いた（図1参照）。



図1 カシワ・コナラの雑木林に出たバカマツタケ。地表はややきれいで、勾配がある。マツタケと比較して、「赤味が強い」、「香りが強い」、「柄の部分が地上に出ている割合が長い？」などのほか「発生時期が早い」、「広葉樹林に出る」という違いがあるようだ。2005/9/9 撮影、青森市月見野森林公園。

しかも、松茸は下草の少ない急斜面に生えるという。これでは見つかるわけはなかった。なにしろ今まで私は平坦で楽な場所のみを探していたのだから。岩手県の急斜面のアカマツ林で

松茸を初めて採取したのは、それから1年ぐらい後だったと思う。急斜面というよりは、崖に近い場所で、岩や土が露出していた。赤松もそんなに多くはない。川を渡り、崖地を登ろうとすると、ずっと上にニョキッと突き出たものが見えた。「松茸だ!」と直感で思った。私は猫のようにシャカシャカと、あっという間に崖を駆け上がった。確かに生まれて初めて見た本物の松茸だった。いつも図鑑でしか見たことのない松茸だった（その現物ではないが、図2参照）。



図2 岩手県久慈市山根町の岩山に発生した松茸。ほぼ崖地の急斜面で、わずかに土がある部分から発生した松茸。図5と比較すると傘表面の繊維紋のきめが細かいような感じがする。2005/9/22撮影、久慈市山根町上戸鎖。

このとき以来、19年も経ってしまったが、この間、いつ、どの程度の雨が降り、いつ松茸が発生するかを予測して、現地確認を積み重ねてきた。しばらくたって下北半島の猿ヶ森に松茸が発生するということが分かった。そもそものは青森県きのこ研究家の成田傳蔵氏が書いた「青森県きのこ」という図鑑に青森県内の具体的松茸の産地が書いてあったからだ。

「青森県のきのこ」には下北猿ヶ森周辺の砂丘に松茸が発生するとあり、写真も載っていた。こんもりした小さい砂山に黒松があり、その周辺部に発生しているのだ。後日、本郷先生が葛温泉にいらした折に確認したが、このような環境は全国的にもあまり多くはないようだ（図3参照）。



図3 長さ5～7mくらいの小山に発生した松茸。中央左側に枝に沿って2本が上下に見える。この周辺には、このような砂の小山がたくさんあり、あちこちにシロがある。右下はアマタケの成菌。2004/9/25撮影。下北半島猿ヶ森。

猿ヶ森周辺には、はっきり言って松茸は「どこにでも」出るようだ。もちろん、ある程度条件はクリアする必要はあるが、背の高い松と低い松の境に多いように思う。図鑑の写真のような小さい砂山にも出るが、こぎれいな風通しの良い場所にも出る。しかし、発生環境が大きく変わると出なくなるようだ。

岩手県の岩泉町は日本一の松茸山という話もあるが、その境の山は岩山で、太い赤松があり、クマも時々出没しているようだが、一方、下北の黒松は手の大きい人なら両手でつかめそうなくらいの太さしかないのが普通である。細くても年数が経っているのだと思われる。

発生していても、松茸は初期には極めて見つけにくい。砂が割れて、中から出現してくるのだが、相当なれないとこれが分からない。しかし、分かる場合がある。それは、地表の松葉が「渦を巻く」ことだ。いつも見られることではないが、比較的多いように思う。恐らく、松茸

は地下でまっすぐではなく、ぐるぐると回りながら地表を目指しているのではないかと推察している。実際はどうなのだろうか？ 誰か知っている人がいたら教えてほしい（図4参照）。



図4 砂丘の地下から、湧き上がるように出てくる。一見、砂の盛り上がりだが、画像を良く見ると中央部に松茸の表面の一部が見えている。2006/10/19撮影。下北半島猿ヶ森。

私見だが、岩手県の山に生えるものに比べ猿ヶ森産の松茸は、「小さいときの色がやや黄色を帯びる」とことと「香りが弱い」とこと及び「岩手産に比べてやや小ぶり」で、細めが多い」という点が異なるのだろうか。それ以外はあまり差がないように思うが、どうだろうか？（図5、図2参照）。

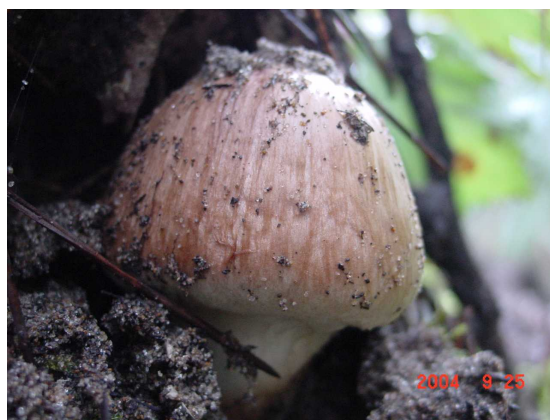


図5 1週間前には影も形もなかった木の根元からひょっこり顔を出した松茸。観光客の合間を縫っていつのまにか出ている。2004/9/25撮影。下北半島ひばり埋没林